

北海道教育委員会教育長 様

北海道芽室高等学校長 印

次のとおり令和7年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

(1) 学習指導の充実により、学習に対する意欲・関心を育み、確かな学力の向上を図るとともに、自らの考えを的確に伝え他と共有する態度・能力を育成する。 (2) 生徒理解を基盤とした生徒指導の充実により、規範意識や基本的生活習慣の定着を図るとともに、困難に負けない強い心と他を思いやる豊かな心を育成する。 (3) 発達段階に応じた健康・安全指導の充実により、体力の向上を図るとともに、自他の健康安全を適切に守る態度を育成する。 (4) 将来像検討委員会を充実させ、「コミュニティスクール」の導入を視野に入れるとともに、地域との連携を図り、地域の教育資源を活用する体制を構築する。
--

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	○授業形態や教材の工夫・改善を図り、生徒が自ら学び自ら考え、課題解決に主体的に取り組む資質・能力の育成に努めることができた	○生徒一人ひとりが自己（進路）実現を図れるよう、教育課程編成・実施の改善・充実に努めていることが、生徒や保護者の満足度の高さに繋がっている
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ●育成を目指す生徒像を踏まえつつ生徒の自己（進路）実現を支える教育課程編成のための見直しの推進 ●更なる授業改善を目指した授業公開週間の実施方法の工夫・改善 ●新年度より導入する学習意欲や進路意識の向上を目的とした学習支援サービスの組織的・実効的な運用体制の構築 	
生徒指導	○いじめの未然防止・早期発見・早期解消に向け、いじめ防止委員会を核とした組織的な取組を推進することができた ○規範意識の育成に関しては、学校としての統一した指導に課題が見られた	○いじめ防止を含め、多様な生徒に対して学校として組織的に対応し、安全で安心な学校づくりを進めていると評価できる
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ●全職員の共通理解・共通歩調による生徒指導の推進 ●いじめの未然防止に向けた生徒主体の取組の推進 	
進路指導	○生徒や保護者を対象とした進路オリエンテーション等を複数回実施し、ガイダンス機能の強化を図ることができた ○校内研修を通して、小論文添削指導について研鑽を図ることができた	○先生方には負担をかけることになるが、講習や模擬試験の実施等、引き続き生徒の進路目標の実現に向けた指導の充実に努めていただきたい
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ●進学講習の効果的な実施に向けた指導体制・内容等の見直し ●小論文指導の指導方法や指導体制の見直し 	
健康・安全指導	○家庭や関係機関等との密接な連携のもと、生徒に対して学校全体で健康安全意識の醸成に努めることができた	○生徒や保護者の評価も高いことから、本校の取組が生徒の健康安全意識の高揚に大きく寄与し大変効果的であったと評価できる
改善方策	●教育相談委員会を核とした全職員による組織的な生徒へのサポート体制の充実	
学校運営	○時間外勤務の縮減等、教職員の健康を保持する取組は不足しており課題が見られる	○生徒・保護者アンケート結果が経年的に評価が高くなっている背景には、教職員の時間外勤務があると思われ、過重労働による健康障害が心配である。完璧を目指さず80%の達成率で良いのではないかと
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> ●業務の平準化を図る業務分担体制の構築 ●業務内容や業務遂行体制の不断の見直し ●同僚性に基づく職員の協働による業務の推進 	
公表方法	学校ホームページへの掲載、一斉メールでの保護者への配信、PTA会議等での説明	

3 添付資料

- (1) 自己評価書 (2) 学校関係者評価書 (3) 生徒アンケート結果 (4) 保護者アンケート結果